

産業厚生常任委員会資料

令和元年 9 月 5 日
都 市 整 備 部
加古川整備推進室

目 次

加古川改修事業の推進について	資料 1
----------------------	------

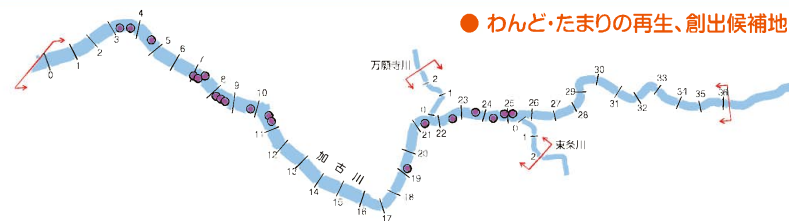
加古川水系 河川整備計画の概要

国管理
区間

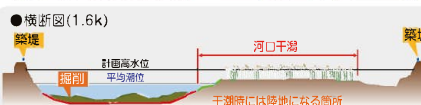
※「河川整備計画」とは、河川整備基本方針に沿って計画的に河川の整備を実施すべき区間について、当該河川の整備に関する計画を定めたもので、今後概ね30年間の河川整備の内容を示しています。
河川整備の実施にあたっては、上下流や左右岸の治水安全度バランスを考慮しつつ堤防整備、河道掘削、模範工作物、橋断工作物の改修等を計画的・効率的に推進します。

資料 1

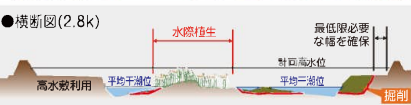
加古川における特徴的な生物の生息基盤である生息・生育・繁殖の場の保全・再生を実施します



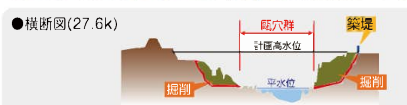
① 高砂・尾上地区 (-0.2k~2.8k)



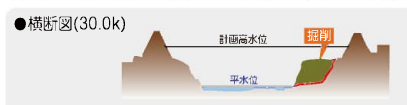
② 古新地区 (2.8k~3.8k)



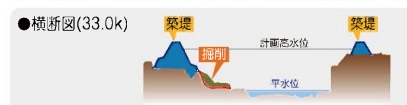
⑥ 社・河合地区 (26.6k~28.4k)



⑦ 社・河合地区 (28.4k~30.6k)



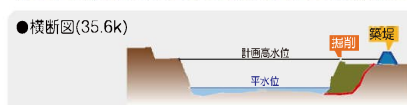
⑨ 滝野・多井田地区 (32.5k~33.8k)



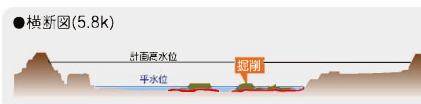
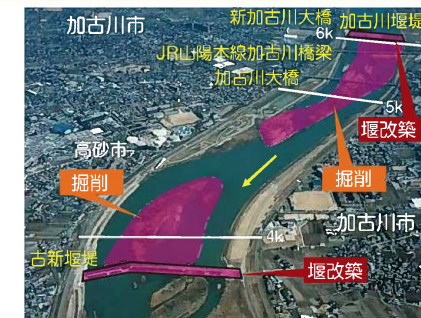
⑩ 多井田地区 (33.8k~35.0k)



⑩ おいだ 多井田地区 (35.0k~36.4k)



③ 平荘地区 (3.8k~6.2k)



④ 来住・大島地区 (16.2k~18.6k)



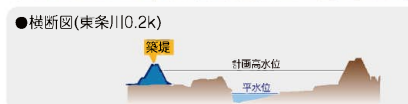
④ きし・おしま 来住・大島地区 (16.2k~18.6k)



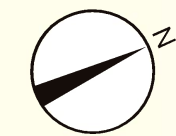
⑤ おの 小野地区 (23.1k)



⑪ どうしょうがわ 東条川地区 (0.0~2.0k)



⑧ やしろ・たきの 社・滝野地区 (30.7~32.5k)



凡 例

— 築堤(高潮堤を含む)

--- 掘削

● 堰・橋梁改築

高潮対策
高潮堤防等の整備を実施します。

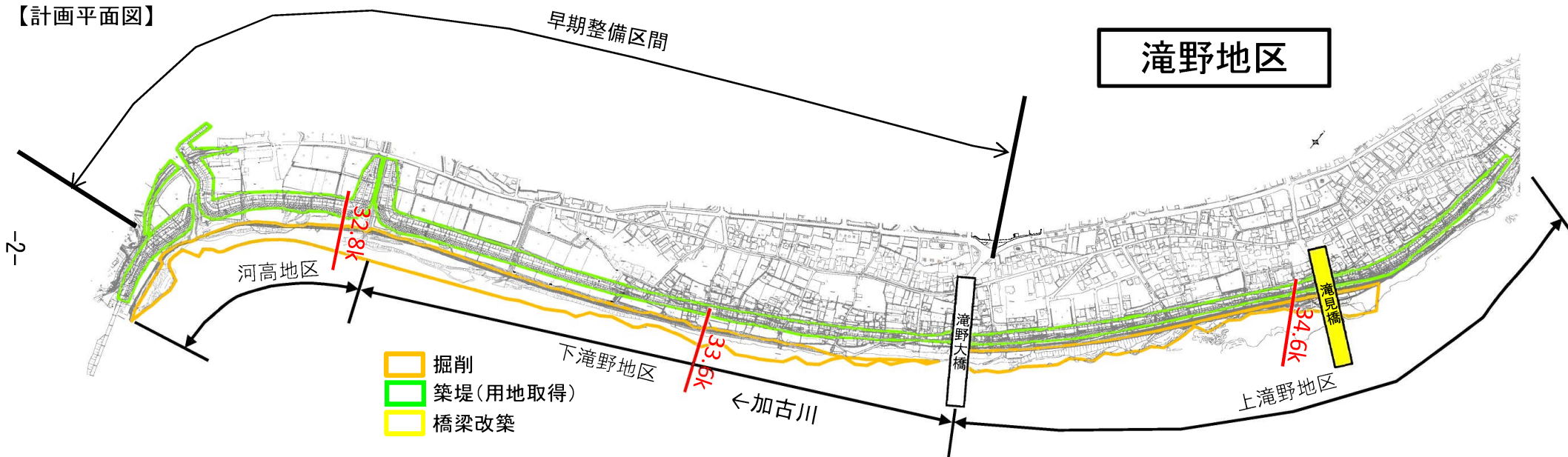
※今後の河道状況、自然環境状況、社会経済状況の変化、モニタリングの結果などにより計画を見直すことがあります。

加東市域の整備箇所

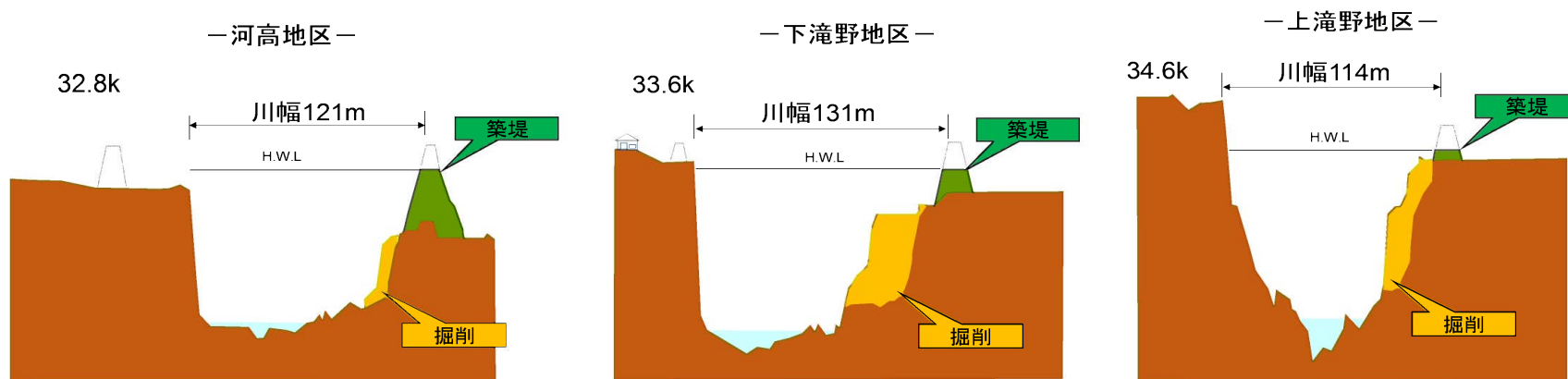
○滝野地区において、平成16年洪水(台風23号)と同規模の洪水に対する浸水被害軽減を図るため、平成29年度から概ね10年間で、河道掘削、築堤、滝見橋架替を行う。中でも、近年の浸水頻度が高い河高・下滝野地区については、平成29年度から概ね5年間で整備するとともに滝野地区全区間の用地取得を完了する。

なお、今回の整備においては、加古川下流域への負担を考慮し、築堤の高さは計画高水位(HWL)までの暫定整備とする。

【計画平面図】



【整備計画 計画横断面図】



加東市域の事業進捗（平成31年3月末時点）

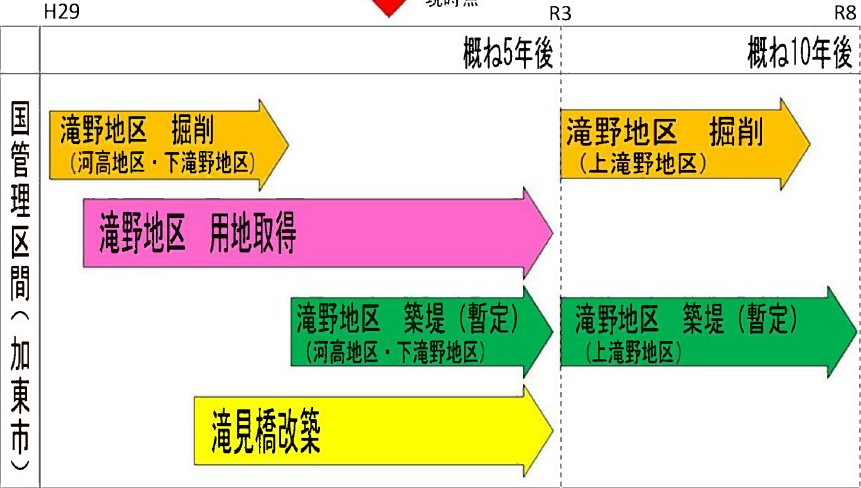
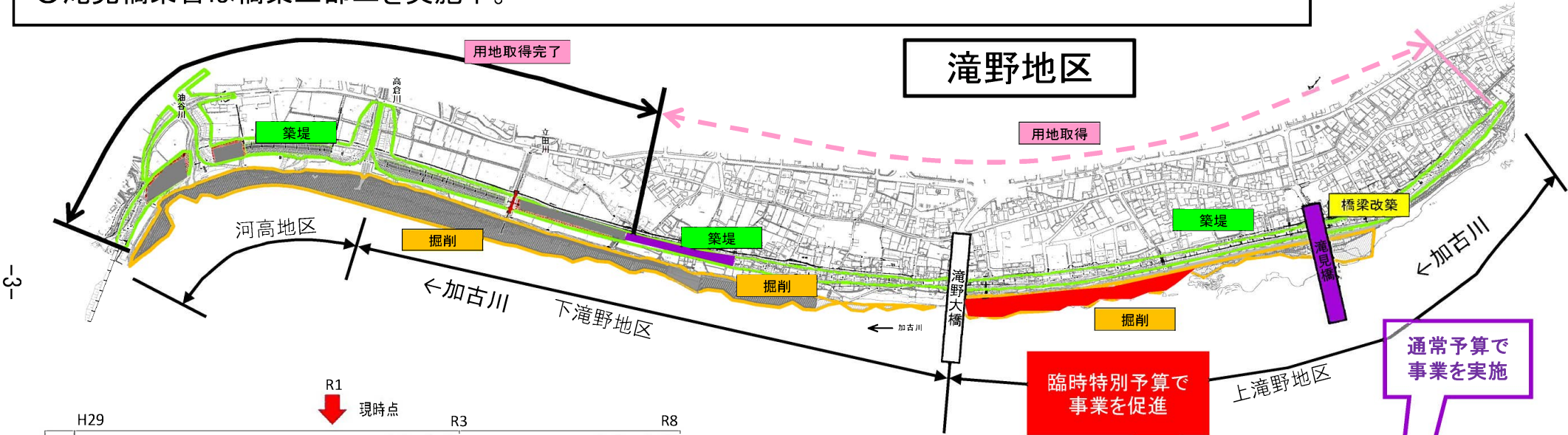
- 河高地区と下滝野地区の掘削は平成30年度までに約84,000m³を掘削完了。
- 用地取得は、全体9.3haのうち下流部を中心に約5.2haの用地取得が完了した。
- 築堤（暫定）は、全体約2.7kmのうち、河高地区と下滝野地区で約0.8km完了した。
- 滝見橋架替は橋梁上部工を実施中。

凡例

～H30年度 

R元年度 

R2年度～ 



	全体	H30年度迄	H31 (R1) 年度	R2年度以降
掘削	約168,000m ³	約84,000m ³ (50%)	約26,000m ³ (65%予定)	約58,000m ³
用地取得 (契約ベース)	約9.3ha※	約5.2ha (56%)	約1.4ha (71%予定)	約2.7ha
築堤(暫定)	2.7km	約0.8km (30%)	約0.2km (37%予定)	約1.7km

※用地取得の全体面積は、H31.3時点のものであり、今後の用地測量により修正される場合があります。